



自動運転 × 地域づくり ～新たな交通インフラの最前線～

現在、いわゆるレベル4（運転手不要の自動運転技術）の実装が目の前というところまでできています。もしレベル4のバスが運転手無しで運航できるのならば、交通の便はよりよくなるかもしれません。一方で、自動運転自動車が交通事故を起こした場合に、どのような解決がなされるべきなのか、また新たな交通インフラは地域にどのような影響を与えるのでしょうか。

2025年 **12月1日** (月) 18:00 - 19:00

対象者：本テーマに関心のある方（市民の方の参加も歓迎します）

会場：異人池建築図書館喫茶店（Zoom参加も可能）

※会場参加は定員（30名）になり次第締め切り

参加費：無料 ※会場参加はドリンクの注文が必要になります

（喫茶店で各自ご注文ください）

プログラム：

話題提供① **混在交通と都市のあり方-新興モビリティ技術の受容-**
樋笠 堯士
多摩大学 経営情報学部 事業構想学科 准教授

話題提供② **人と社会を中心に考える自動運転技術とその未来**
村山 敏夫
新潟大学 教育学部・工学部 准教授

モデレーター 根津洸希 新潟大学ELSIセンター専任教員

申込方法：事前申込み制 .URL ↓ / .QRコード →

<https://forms.office.com/r/UveEFJfawV>

問合せ先：新潟大学研究統括機構ELSIセンター <https://forms.office.com/r/n03hjAMsMZ>

